

Mizuho Daily Market Report

2023/8/1

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	142.18	142.29	+1.13	+0.81
EUR	1.1020	1.0997	▲0.0019	▲0.0067
AUD	0.6691	0.6717	+0.0067	▲0.0022
SGD	1.3307	1.3296	▲0.0020	▲0.0022
CNY	7.1471	7.1428	▲0.0057	▲0.0446
MYR	4.4975	4.5070	▲0.0480	▲0.0595
THB	34.24	34.22	+0.13	▲0.24
IDR	15080	15080	▲15	+57
PHP	54.88	54.90	+0.00	+0.15
INR	82.26	82.25	▲0.00	+0.42

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	3.959%	+0.8 bp	+8.6 bp
日本(10年)	0.612%	+4.4 bp	+14.9 bp
ユーロ圏(10年)	2.492%	+0.0 bp	+9.9 bp
オーストラリア(5年)	3.850%	▲2.2 bp	▲1.7 bp
シンガポール(5年)	2.977%	▲2.8 bp	▲0.7 bp
中国(5年)	2.457%	+1.2 bp	+4.8 bp
マレーシア(5年)	3.596%	+0.1 bp	+1.5 bp
タイ(5年)	2.359%	+0.0 bp	+0.0 bp
インドネシア(5年)	5.991%	▲1.4 bp	+6.7 bp
フィリピン(5年)	6.201%	+3.7 bp	+6.1 bp
インド(5年)	7.154%	+0.9 bp	+9.5 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	35,559.53	+0.3%	+0.4%
N225(日本)	33,172.22	+1.3%	+1.4%
STOXX50(ユーロ圏)	4,471.31	+0.1%	+2.0%
ASX(オーストラリア)	4,198.02	+0.1%	+0.3%
FTSEI(シンガポール)	3,373.98	+0.1%	+3.3%
SSEC(中国)	3,291.04	+0.5%	+4.0%
KLSE(マレーシア)	1,459.43	+0.6%	+2.4%
SETI(タイ)	1,556.06	+0.8%	+2.1%
JKSE(インドネシア)	6,931.359	+0.5%	+0.5%
PSE(フィリピン)	6,591.47	▲0.5%	▲0.6%
SENSEX(インド)	66,527.67	+0.6%	+0.2%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	282.18	+0.6%	+0.7%
金	1,965.09	+0.3%	+0.5%
原油(WTI)	81.80	+1.5%	+3.9%
銅	8,800.00	+2.0%	+3.7%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	141.50	-	144.50
EUR/USD	1.0900	-	1.1120
AUD/USD	0.6640	-	0.6760
USD/SGD	1.3220	-	1.3350
USD/CNY	7.1200	-	7.1800
USD/MYR	4.4970	-	4.5170
USD/THB	34.00	-	34.80
USD/IDR	14980	-	15120
USD/PHP	54.70	-	55.18
USD/INR	81.90	-	82.30

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は140円台後半でオープン。日銀から臨時的国債買い入れオペの通告がなされると、円売りが強まり141円台を回復。底堅い日本株の動きもサポート材料となり141円台後半まで上昇するも、節目となる水準である142.00が意識され、小幅に下落し141円台後半で海外に渡った。アジア通貨は全般的に小動き。注目された中国PMIは、製造業PMIが49.3、非製造業PMIが51.5と予想比ままちの結果となり、明確に方向感を与える材料とはならなかった。

海外市場のドル円は142円台前半でNYオープン。オープン序盤は142円台後半まで値を上げるも、その後発表された米7月MNIシカゴPMIが予想を下回ると、米金利が低下する展開も相まって、142円台前半まで反落する。その後は米第2四半期上級銀行貸出担当者調査が発表され、企業および消費者からの融資需要が減退しているとの内容が示されるも、影響薄。その後は狭いレンジ内の推移が続き142円台前半でクロスした。

【金利】

金利市場は中期ゾーンを中心に前週終値比小幅マイナス。金利カーブはわずかにスティーブ化した。主要指標発表が少ない中、弱めの景況感指数を受けた買いで日中は金利低下傾向。夏季休暇シーズンでマーケット参加者が少ない中、週末の7月雇用統計への様子見もあり方向感に欠ける動きに終始した。

【予想】

本日のドル円は底堅い推移を予想。昨日は日銀が臨時的国債買い入れオペを通知し、金利上昇を抑制する姿勢が示された。先週の日銀金融政策決定会合にてYCC運用の柔軟化が発表されその後の動向に注目が集まっていたが、改めて日銀から金利上昇を抑制する姿勢が示されたことで円が売られやすい状況が継続すると予想する。

【本日の予定】

(日本) 6月 失業率 / 有効求人倍率
(日本) 7月 製造業PMI (確)
(アジア) 6月 豪 住宅建設許可件数 / 民間部門住宅
(アジア) 6月 豪 投資家ローン額 / 持家住宅ローン / 住宅ローン額
(アジア) 7月 インド PMI製造業
(アジア) 7月 インドネシア CPI
(アジア) 7月 中国 製造業PMI
(アジア) 7月 豪 PMI製造業 (確)
(アジア) 豪 金融政策会合
(欧州) 7月 ユーロ圏 製造業PMI (確)
(米国) 6月 JOLT求人 / 建設支出
(米国) 7月 ISM製造業景況指数
(米国) 7月 ダラス連銀サービス業活動
(米国) 7月 製造業PMI (確)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。